

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-073684

(43)Date of publication of application : 12.03.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 3/00

G06F 13/00

G06T 1/00

(21)Application number : 2000-326229

(71)Applicant : SUN R & P:KK

(22)Date of filing : 20.09.2000

(72)Inventor : SUNAMORI KOTARO

(30)Priority

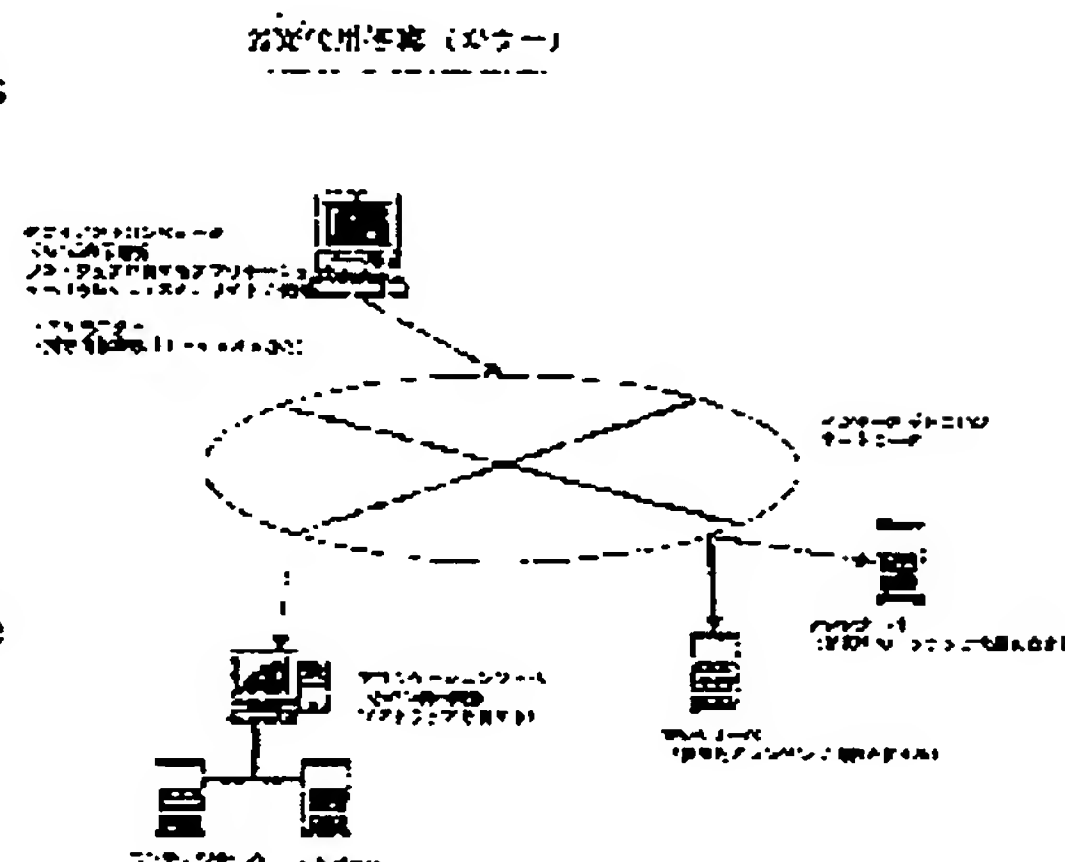
Priority number : 2000215202 Priority date : 12.06.2000 Priority country : JP

(54) INFORMATION READING SYSTEM USING THUMBNAIL DISPLAY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information reading system using the thumbnail display where the sites and information retrieved and read on the Internet are accumulated en bloc as thumbnails (reduced samples of images), the past sites and information can be read again and the comparison/study jobs can be simplified between the information to be collected.

SOLUTION: This system has a function that displays automatically the information which are already accumulated as caches on another window as the reduction samples of images of retrieval result of a screen and thumbnails by putting a mouse pointer on the link text of a URL relative to the information shown on the screen that is retrieved on the Internet. The reduction samples of images showing the information extracted by the retrieval and reading are displayed as thumbnails and then the information are automatically accumulated. Furthermore, another function is added to read again the past retrieved information by scrolling.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

BEST AVAILABLE COPY

THIS PAGE BLANK (USPTO)

THIS PAGE BLANK (USPTO)

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-73684
(P2002-73684A)

(43) 公開日 平成14年3月12日 (2002. 3. 12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーム(参考)
G 0 6 F 17/30	3 8 0	C 0 6 F 17/30	3 8 0 F 5 B 0 5 0
	1 1 0		1 1 0 F 5 B 0 7 5
	3 2 0		3 2 0 A 5 E 5 0 1
3/00	6 5 5	3/00	6 5 5 B
13/00	5 1 0	13/00	5 1 0 B

審査請求 未請求 請求項の数12 書面 (全 9 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-326229(P2000-326229)
(22) 出願日 平成12年9月20日 (2000. 9. 20)
(31) 優先権主張番号 特願2000-215202(P2000-215202)
(32) 優先日 平成12年6月12日 (2000. 6. 12)
(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 500332870
株式会社サンアールアンドビー
東京都新宿区荒木町13-9 サンワールド
四谷ビル2階
(72) 発明者 砂守 孝多郎
東京都新宿区荒木町13-9 サンワールド四
谷ビル2階
Fターム(参考) 5B050 BA10 CA08 FA02 FA09 FA12
GA08
5B075 ND16 ND36 PP03 PP13 PQ02
PQ46 PQ48 PQ66
5E501 AA01 AB09 AB10 AB11 CA01

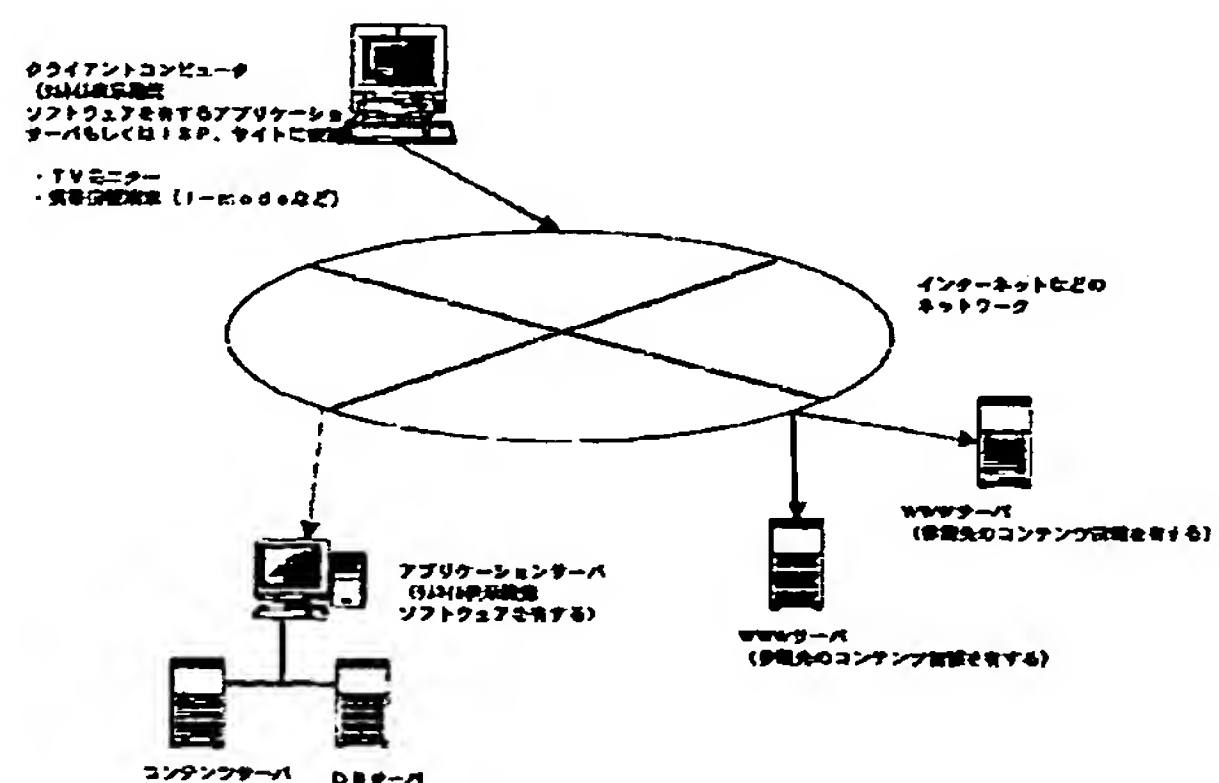
(54) 【発明の名称】 サムネイル表示による情報閲覧システム

(57) 【要約】

【課題】インターネット上にて検索及び閲覧済みのサイト及び情報を、サムネイル(画像の縮小見本)として一括蓄積し、再度過去検索サイト及び情報を閲覧可能とし、情報収集の対象となる情報どうしの比較検討作業を簡略化ならしめる事を目的とするサムネイル表示による情報閲覧システムを提供する。

【解決手段】本発明に係わる情報閲覧システムは、インターネット上で検索された画面にあらわされた情報に係わるURLのリンクテキスト上にマウスポインターを重ねることにより、すでにキャッシュとして蓄積している情報が別ウィンドウに上記検索結果の画像縮小見本、サムネイルとして自動表示される機能を備えたものである。さらには検索および閲覧により抽出された情報をあらかず画像の縮小見本がサムネイルとして表示された後に同情報が自動集積及び蓄積がされる。さらにこれらの過去検索情報はスクロールにより再度閲覧がなされる機能を備えたものである。

図1 代替写真 (カラー)



【特許請求の範囲】

【請求項1】インターネット、BS放送、デジタル放送、ケーブルテレビ、CS放送などのあらゆる通信手段の画面上において、映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等により構成されるコンテンツ情報が画面に表示され、さらにその映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等に該当する参照先のコンテンツ情報が、自動的に別区画にサムネイル（表示画面の縮小見本）の状態に表示される機能を有するサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項2】また前記により表示された映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等により構成される画面上のコンテンツ情報の任意の部分にポインタをクリックなどの作業をおこなわず重ねるだけで、その映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等に該当する参照先のコンテンツ情報に含まれる表示画面データ及び、コンテンツ情報が蓄積され、同時に画面の別区画に上記検索結果の任意の部分にポインタをクリックなどの作業なしに重ねるだけで指定した部分に該当する詳細情報がサムネイル（表示画面の縮小見本）として自動表示される機能を備えたことを特徴とする請求項1記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項3】ユーザーが希望した参照先のコンテンツをあらゆる画面の情報、およびその画面中においてユーザーが任意でポインタを重ねたデータに関しての詳細情報として抽出された情報が、映像、形状、文字、数字、コンテンツ、テキスト、GIF、等の状態で自動蓄積され、サムネイル（表示画面の縮小見本）として表示され、自動蓄積され、さらに画面の別区画に表示される機能を有するだけでなく、これらの検索情報はスクロールにより再度比較閲覧がなされる機能を備えたことを特徴とする請求項1、2記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項4】検索履歴をあらゆるサムネイル（表示画面の縮小見本）のスクロール閲覧をおこなうとき、ユーザーが任意のサムネイルをクリックすることにより、サムネイル表示のブラウザとは別の、最初に起動しているブラウザに前記サムネイルがあらゆる検索情報およびサイトが表示される機能を備えたことを特徴とする請求項1、2、3記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項5】上記請求項1、2、3を実現ならしめる自動集積データベース装置を有する請求項1、2、3、4記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項6】サムネイル表示による情報閲覧システムが稼働することを条件とした通信手段を有する請求項1、2、3、記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項7】自動集積及び蓄積する機能を備えたプログ

ラムが稼働することを条件としたウェブサイトを有する請求項5、6記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項8】自動集積し蓄積する機能を備えサムネイル表示による情報閲覧システム稼働することを条件としたソフトウェア装置を有する請求項5、6記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項9】上記のシステムをインターネットサービスプロバイダー事業に適合させた請求項1～8記載のサムネイル表示による情報閲覧システム

【請求項10】上記のシステムを放送局、データ放送事業に適合させた請求項1～9記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項11】上記のシステムをソフトウェアとして構成し販売した場合の請求項1～10記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項12】当該システムを利用するユーザーがインターネット上での商品購入をおこなうにあたり、商品カテゴリのキーワードを入力することにより、購入対象となる商品のデータをあらゆるサムネイルが表示され、その中から任意の商品をクリックすることで、当該商品を購入できることを特徴とする請求項1～11記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【請求項13】当該サイトで検索された結果を表示するテキスト情報に該当するサイトのトップページのサムネイル画像、過去に閲覧したページの画像をサムネイルとして表示する機能を有するWWWブラウザを有する請求項1～12記載のサムネイル表示による情報閲覧システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを中心とする通信環境においての検索結果情報である、映像、形状、文字、数字、テキスト、GIF、URL等によるコンテンツ情報が画面に表示されたときに、その表示画面データが自動的に蓄積される機能を有し、同時にサムネイル化されて閲覧可能な状態で保存され、また前記検索表示画面中においてユーザーがさらなる詳細情報検索を希望する場合、表示画面上の必要データの部分にポインタを重ねることによりサムネイル（表示画面の縮小見本）が同じく表示され、その検索及び閲覧済みのサイト及び情報を、サムネイル（画像の縮小見本）として一括蓄積し、ユーザーが再度検索履歴を見たいときにサムネイルをクリックすると最初に起動しているブラウザに前記サムネイルがあらゆる検索情報およびサイトが表示され、繰り返し検索情報履歴を閲覧可能とし、情報収集の対象となる情報どうしの比較閲覧作業を簡略化ならしめることを目的とするサムネイル表示による情報閲覧システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、参照先を含むコンテンツが表示されたときに、リンク先がサムネイル表示をされることはなかった。

【0003】また、求める情報を例えば参照先を閲覧可能なウェブサイトで閲覧する場合は、検索エンジンなどのポータルサイトにアクセスし、検索ワードを入力し、検索結果として抽出された前記検索ワードを含むサイトのタイトルがテキストで表示され、さらに求める情報を各々のサイトにアクセスし実際に表示しながら、ときには検索エンジンに戻って検索ワードから入力し検索しなおさなければならなかった。

【0004】ここでユーザーが求める情報をサイトごとにおいて比較をおこなう場合、検索から導きだされた、テキストによる各サイトのタイトル及び説明文章により、実際に各サイトにアクセスをしてページを開き、そこから求める情報を抽出するだけでなく、別のサイトにおいて、同じ作業を繰り返しておこない、比較作業をおこなっていた。

【0005】また、検索サイトは、各ユーザにIDを発行しておき、アクセスをおこなったユーザーコンピュータと通信をしてユーザーIDに基づく個人認証をおこなう形式のものが主流であり、個人情報の登録の必要性があった。

【0006】また、ユーザーがアクセスしたサイトの履歴をたどるには、ブラウザの「ジャンプ」や「戻る」などのボタンをクリックし、そのページのタイトル名を頼りに、そのコンテンツの情報履歴を閲覧し、サイトが表示されてはじめてそのサイトの内容がわかるという手段を使用していた。

【0007】ユーザーがインターネット上での商品購入をおこなうにあたり、商品カテゴリーのキーワードを入力することで、購入対象となる商品のデータをあらわすサムネイルが不特定多数サイトから情報提供されて直接表示され、その中から任意の商品をクリックすることで商品を購入できるシステムは存在しなかった。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】従来技術においては下記のような欠点があった。

(イ) 参照先を含むコンテンツが表示されたときに、リンク先がサムネイル表示をされることはなかったのでリンク先へアクセスをおこないコンテンツを確認しなければならず作業が煩わしかった。

(ロ) 求める情報を例えば参照先が閲覧可能なウェブサイトで閲覧する場合は、検索エンジンなどのポータルサイトにアクセスし、検索ワードを入力し、検索結果として抽出された前記検索ワードを含むサイトのタイトルがテキストで表示され、さらに求める情報をそのサイトから探しだし、ときには検索エンジンに戻って検索ワードから入力し検索しなおさなければならぬこともあり、作業が煩わしく、多くの時間を要していた。

(ハ) ユーザーが一度見たサイトを再度検索する場合、もしくは後戻り検索をする場合には、テキスト情報による過去閲覧サイトのタイトルおよび説明文を見てサイトの内容を推測し、求める情報が記載されていると思われるサイトにアクセスをおこなっていたが、アクセスしたサイトが表示されるまでに時間がかかった。さらにはユーザーが求める情報が記載されているサイトであるかどうかの判断を事前に、おこなうことができず、多くのサイトにアクセスしなければならず、作業時間、労力の浪費が余儀なくされた。

(ニ) ユーザーが閲覧してきたサイトに後戻りをおこなうとき、従来技術の場合は、テキスト情報による過去閲覧サイト内容の推測の他の手段としては、サイトの情報の記憶という手段を使用していたが、確実性に欠けていて作業効率が悪かった。

(ホ) 前記の作業をおこなうことが困難な、高齢者、もしくはパーソナルコンピュータ初心者には作業を効率的におこなうことができなかった。さらにはコンピュータの使用欲求を削ぐ原因の1つとなっていた。

(ヘ) また閲覧してきたサイトへの後戻りだけでなく、初回の検索においても、比較検討をするときに1つ1つ開いて閲覧しなければならなかった。これは、販売のサイトであった場合、時間、労力が多くかかることによりユーザーの購買意欲を削ぐものであるという欠点があった。

(ト) 求める情報をウェブ上で閲覧する場合は、検索エンジンなどのポータルサイトにアクセスし、検索ワードを入力し検索し、さらに求める情報を検索結果のサイトから探しだし、ときには検索エンジンに戻って検索ワードから入力しなければならないこともあった。その場合、同テーマでも、別表現の検索ワードによって検索された情報に関しては、履歴情報を容易に比較検討することは困難であった。

(チ) ユーザーがインターネット上での商品購入をおこなうにあたり、商品カテゴリーのキーワードを入力することで、購入対象となる商品のデータをあらわすテキストによる商品リストが情報提供されて表示され、その中から一つづつクリックして商品を閲覧しなければならず、不便であった。本発明は以上のような欠点をなくすためになされた発明である。

【0009】

【課題を解決する為の手段】インターネット、BS放送、デジタル放送、ケーブルテレビ、CS放送などのあらゆる通信手段の画面上において、映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等により構成されるコンテンツ情報が画面に表示され、さらにその映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等に該当する参照先のコンテンツ情報に含まれる表示画面データ及び、コンテンツ情報が蓄積され、自動的に別区画にサムネイル(表示画面の縮小見本)の状態を表示

される機能を有する。

【0010】前記により表示された映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等により構成される画面上のコンテンツ情報の任意の部分にポインタを重ねる。このときはポインタは重ねるだけであり、クリックはおこなわない。次にその作業と同時に映像、形状、文字列、数字列、テキスト、GIF、URL等に該当する参照先のコンテンツ情報に含まれる表示画面データ及び、コンテンツ情報が蓄積されることになる。同時に画面の別区画に上記検索結果の任意の部分にポインタをクリックなどの作業なしに重ねるだけで指定した部分の内容をあらわす詳細情報がサムネイル（表示画面の縮小見本）として自動表示される。

【0011】ユーザーが希望した参照先のコンテンツをあらわす画面の情報、およびその画面中においてユーザーが任意でポインタを重ねたデータに関しての詳細情報として抽出された情報が、映像、形状、数字、文字、数字、コンテンツ、テキスト、GIF、等の状態でサムネイル（表示画面の縮小見本）として表示される。それらは自動蓄積される。さらにサムネイル（表示画面の縮小見本）は同画面の別区画に表示される機能を有する。これらの検索情報はスクロールにより再度比較閲覧がなされる機能を備えている。

【0012】検索した履歴をあらわすサムネイル（表示画面の縮小見本）のスクロール閲覧をおこなうとき、ユーザーが任意のサムネイルをクリックすることにより、サムネイル表示のブラウザとは別の、最初に起動しているブラウザに前記サムネイルがあらわす検索情報およびサイトが表示される機能を備える。

【0013】自動集積データベース装置を有する。

【0014】サムネイル表示による情報閲覧システムが稼働することを条件とした通信手段を有する。

【0015】自動集積及び蓄積する機能を備えたプログラムが稼働することを条件としたウェブサイト有する。

【0016】自動集積及び蓄積する機能を備えたプログラムが稼働することを条件としたブラウザを有する。

【0017】自動集積し蓄積する機能を備えサムネイル表示による情報閲覧システム稼働することを条件としたソフトウェア装置を有する。

【0018】上記のシステムをインターネットサービスプロバイダー事業に適合させる。

【0019】上記のシステムを放送局、データ放送事業に適合させる。

【0020】上記のシステムをソフトウェアとして構成し販売する。

【0021】ユーザーがインターネット上での商品購入をおこなうにあたり、商品カテゴリーのキーワードを入力することで、購入対象となる商品のデータをあらわすテキストによる商品リストが情報提供されて表示され、

その中から一つずつクリックして商品を閲覧しなければならず、不便であった。

【0022】

【発明の実施の形態】まず、本発明の基本構成について説明する。図1は本発明に係わるサムネイル表示による情報閲覧システムの基本構成を示すブロック図である。ローカルハードウェア上で動作するソフトウェア装置、さらに検索または登録されたテキスト、GIF、HTMLファイルを自動集積し蓄積するデータベース装置を有する。

【0023】ユーザーが当該サイトを通過し、希望サイトを検索するとき、別ソフトをインストールし、サムネイルが表示される。その際、ユーザーのアクセスデータを取得することを特徴とし、同時にユーザーにはサムネイルサービス使用許諾権が得られることとする。

【0024】ユーザーはインターネット経由によるダウンロードによりウェブサーバーの記憶域に保存されているデータを、ユーザー側の記憶域に転送する。このときソフトウェア装置を取得し、使用するハードウェアにインストールをおこなうこととなる。さらに、ユーザーがローカルハードウェア上で当該ソフトウェア装置を起動し、ブラウザにより閲覧しているウェブサイト、ブックマークしているウェブサイトのHTMLファイル、テキスト、GIFなどをローカルハードウェア上の記憶域に保存する。

【0025】ユーザーが任意に開いた、検索サイトの表示画面、またはウェブサイトのリンク、またはURLのリンクテキスト上にクリックなしに任意に静止させた時、当該ソフトウェア装置により、すでにローカルハードウェア上の記憶域に蓄積しているその当該HTMLファイル、テキスト、GIFはサムネイル化される。

【0026】ユーザーが当該サイトにアクセスすると、サムネイルを表示する機能を持つブラウザが自動的に立ち上がり、サムネイルを表示するスペースには、当該サイトで検索した結果を表示するテキスト情報のサイトのトップページのサムネイル画像や過去に閲覧したページの画像が表示される。（図2）

【0027】当該URLのサムネイルはモニタの右側3：1のところに自動で起動する当該サイトを表示したブラウザとは別のブラウザにHTMLファイルの状態でサムネイルとして表示される。なおこのサムネイルが表示される別区画の表示される幅はマウスの操作により拡張、縮小が可能であるものとする。

【0028】ユーザーがサムネイルをクリックすることにより当該URLのサイトがサムネイルを表示しているブラウザとは別の、最初に起動しているブラウザに表示される。

【0029】登録もしくは、検索されたテキスト、GIF、HTMLファイルを自動集積し蓄積するデータベース装置及び、そのテキスト、GIF、HTMLファイル

をサムネイル表示するJ A V A（登録商標）もしくは、J A V Aサーブレットを使用したプログラムならびに、そのプログラムが稼働するウェブサイトを用意する。

【0030】ユーザが当該サイトに接続し、所定のフォームにキーワードを入力し、目的のウェブサイトのURLを検索する。当該サイトはそのキーワードをもとに、J A V AもしくはJ A V Aサーブレットを使用したプログラムにより、目的のウェブサイトのURL、及びそのウェブサイトを構成するHTMLファイル、テキスト、G I Fなどを自動集積しデータベースに蓄積する。

【0031】ユーザもしくは管理者により、任意に選択されたウェブサイトの、URL、及びそのウェブサイトを構成するHTMLファイル、テキスト、G I Fなどを自動集積しデータベースに蓄積する。

【0032】ウェブ上のキーワード検索プログラム、及び、すでに登録されているデータベースから、ユーザが目的とするウェブサイトのURLを検索し、結果を表示する。検索中に、当該サイト上で稼働する、J A V AもしくはJ A V Aサーブレットによるプログラムによって、その当該URLのHTMLファイル、テキスト、G I Fはサムネイル化される。

【0033】当該サイトで検索された結果のURL及びテキスト、またはすでにユーザによって登録されたURL、さらにはテキストが当該サイトにて表示された際、ユーザがマウスポインタをそのURLのリンクテキスト上にクリックなしに任意に静止させた時、J A V Aもしくは、J A V Aサーブレットによるプログラムによって、当該URLのサムネイルはモニタの右側3：1のところに自動で起動する当該サイトを表示したブラウザとは別のブラウザにサムネイル画像として表示される。もしくは、検索結果を表示した画面上の任意の場所に、検索結果のURL、テキストと同時に表示される。

【0034】別に起動するブラウザにサムネイルが表示される場合、ユーザの任意の設定により最高100個まで別区画のHTMLファイル上に表示される。

【0035】コンピュータ使用時にブラウザが自動的に立ちあがるという機能を有するものである。検索結果を示したHTMLファイル、URL、またはテキストと同時にサムネイルが表示される場合、ユーザの任意の設定により最高500個までのサムネイルが、同じブラウザのHTMLファイル上に保存される。

【0036】サムネイル表示画面には、スクロールをおこなわない静止状態で静止画像縮小見本が1つのみの表示の場合と、50個までの表示がされうるように、表示の個数、静止画像縮小見本の縮小倍率も自由に調整することができる。

【0037】テレビおよびP Cモニターの形状において横対縦の比率が16対9であることを特徴とする表示端末においては、横比率の4分の1の域にあたる任意の画

面表示部分において過去閲覧のサムネイルが表示され、スクロールにより過去検索結果が閲覧されうる。さらには、任意サムネイルをクリックすることにより、それに該当するサイトを閲覧することができる。

【0038】テレビおよびP Cモニターの形状において横対縦の比率が16対9であることを特徴とする表示端末において、または通常の横対縦の比率4対3のテレビおよびパーソナルコンピュータ端末においていずれも、メイン画面中で、商品などに購入をおこないたい旨のクリックをおこなったものに関して横比率の4分の1の域にあたる画面表示部分において、または任意の表示部分において、メイン画面中でユーザが検索した情報、もしくは商品などで購入をおこないたい旨のクリックをおこなった情報がサムネイル化され、過去検索情報のサムネイル化、購入物の確認が可能になる。

【0039】視力の低いユーザ、高齢者のユーザ、もしくは何らかの症状により、ポインタを固定クリックをすることが困難なユーザのために、画面の開示、もしくは終了のための選択肢部分などにポインタを近づけると、選択肢部分の拡大サムネイルが別画面に表示され、拡大サムネイルをクリックすることにより、要望の選択肢クリックによる次段階画面表示への進行を容易ならしめることを特徴とする。また、モバイルツールなどにおいて、表示画面が小さいものに関して、ポインタを重ねることにより、参照したい画像のサムネイル画像が拡大表示される。

【0040】表示されたサムネイル表示は削除手段を有する。

【0041】会員制のインターネットサービスプロバイダーを設け、個人認証番号を導入する。

【0042】バナー広告に関しては、ポインタを近づけると、それに該当する広告だけでなく、関連バナー広告の一覧がサムネイル化して表示され、スクロールにより広告の比較検討をすることができる。

【0043】サムネイルを表示する手段としては検索サイトに登録する際、登録ユーザは、トップページの画面を登録する。登録したユーザとは別のユーザが希望サイトを検索する際に、サムネイル画面を表示する検索エンジンにアクセスする。さらにその検索エンジンで検索された結果のサイトテキスト部分にマウスポインタを重ねると、別ウィンドウにサムネイル画面がデータベースから呼び出される。

【0044】ユーザの閲覧してきたサイトは、別のサイトに移るためにクリックした際に自動的にスクリーンショットの機能が働くしくみとなっており、そこでとられたスクリーンショットの画面は、データベース装置に蓄積される。蓄積された画面は、サムネイル画面として別ウィンドウに表示される。

【0045】本システムは、サムネイル画面表示のプログラムを自社サーバにおき、A S Pシステムを活用し、

複数の企業に本システムを利用してもらう。

【発明の効果】(イ) ユーザーが以前に閲覧したサイトに後戻りする場合、テキスト情報や、過去のページ検索結果のどこに欲しい情報が掲載されているかを覚えておく必要がなくなる。

(ニ) サイトのサムネイル画面をスクロールすることによりユーザーは過去検索結果を再度閲覧することができる。

(ホ) 高齢者、及び初心者のウェブユーザーなどが、自分の欲しい情報にアクセスする際に、マウスポインタを表示サムネイル任意の場所に重ねるという単純作業をおこなうだけで欲しい情報が記載されている適切なサイトを再閲覧できる。

(ヘ) ユーザーが一度見たサイトを検索する場合、もしくは後戻り検索をする場合には、アクセスしたサイトが表示されるまで待つ必要がなくなる。

(ト) ユーザーが閲覧してきた、例えば商品情報や欲しいコンテンツの情報をサムネイル表示化することにより、今まで比較が不可能であった別URLサイトの画面を同一画面上に表示して比較検討が可能である。

(チ) 検索結果をあらわすテキストからそれぞれのサイトにアクセスすることなく、トップ画面をサムネイルとして見ることができる。

(リ) ユーザーがインターネット上での商品購入をおこなうにとき、商品カテゴリーのキーワードを入力すると、動作としては1作業で商品の画像やデータをサムネイルとして見ることができ、かつ購入がウェブ上で可能である点において、作業が少なくウェブ上でのショッピングが可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のシステム図

【図2】 本発明の使用状態のうち、端末の画面の状態を表す図

【図3】 本発明の使用状態のうち、端末の画面の状態を表す図

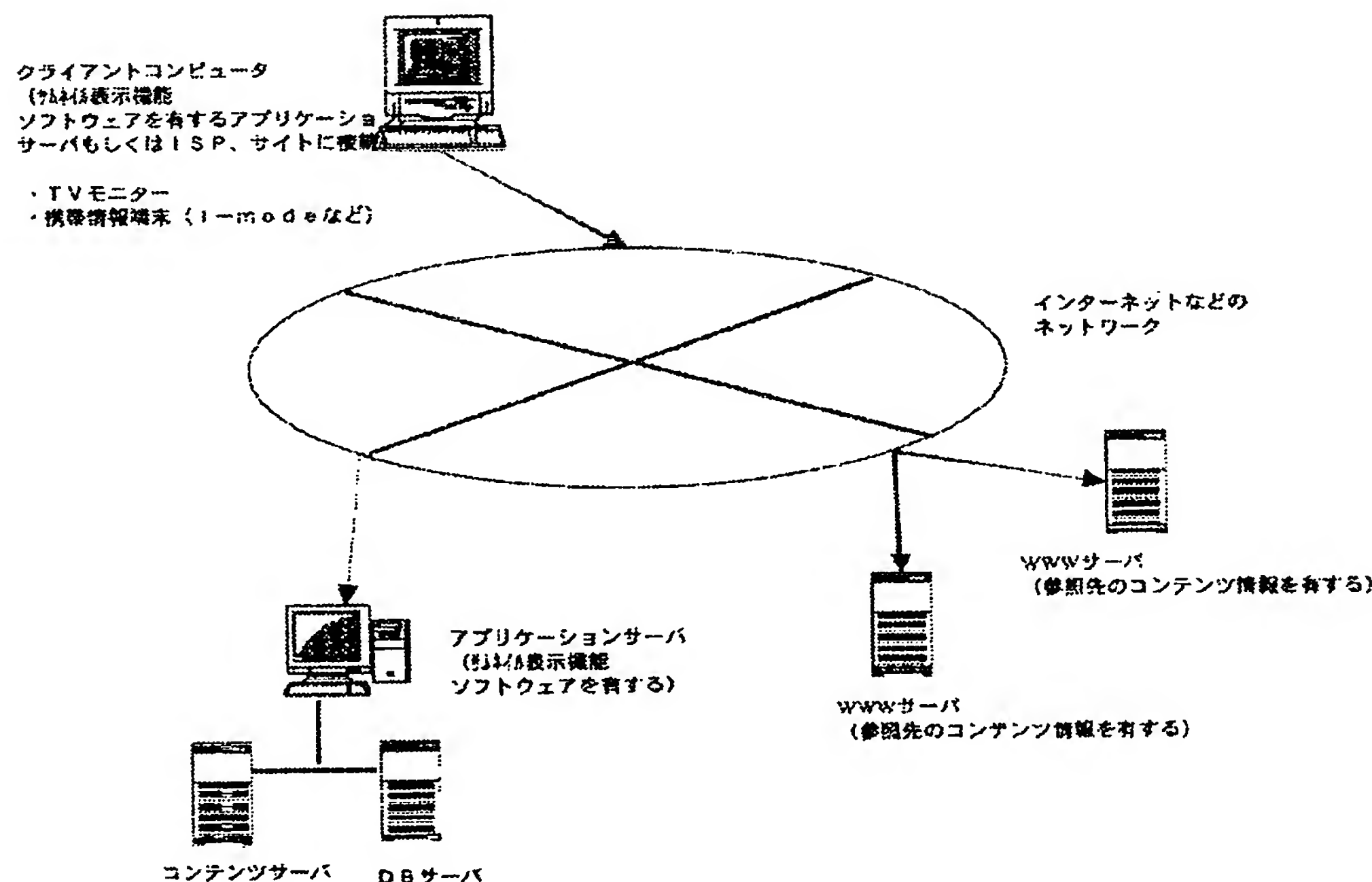
【図4】 本発明の使用状態のうち、端末の画面の状態を表す図

【図5】 本発明の使用状態のうち、端末の画面の状態を表す図

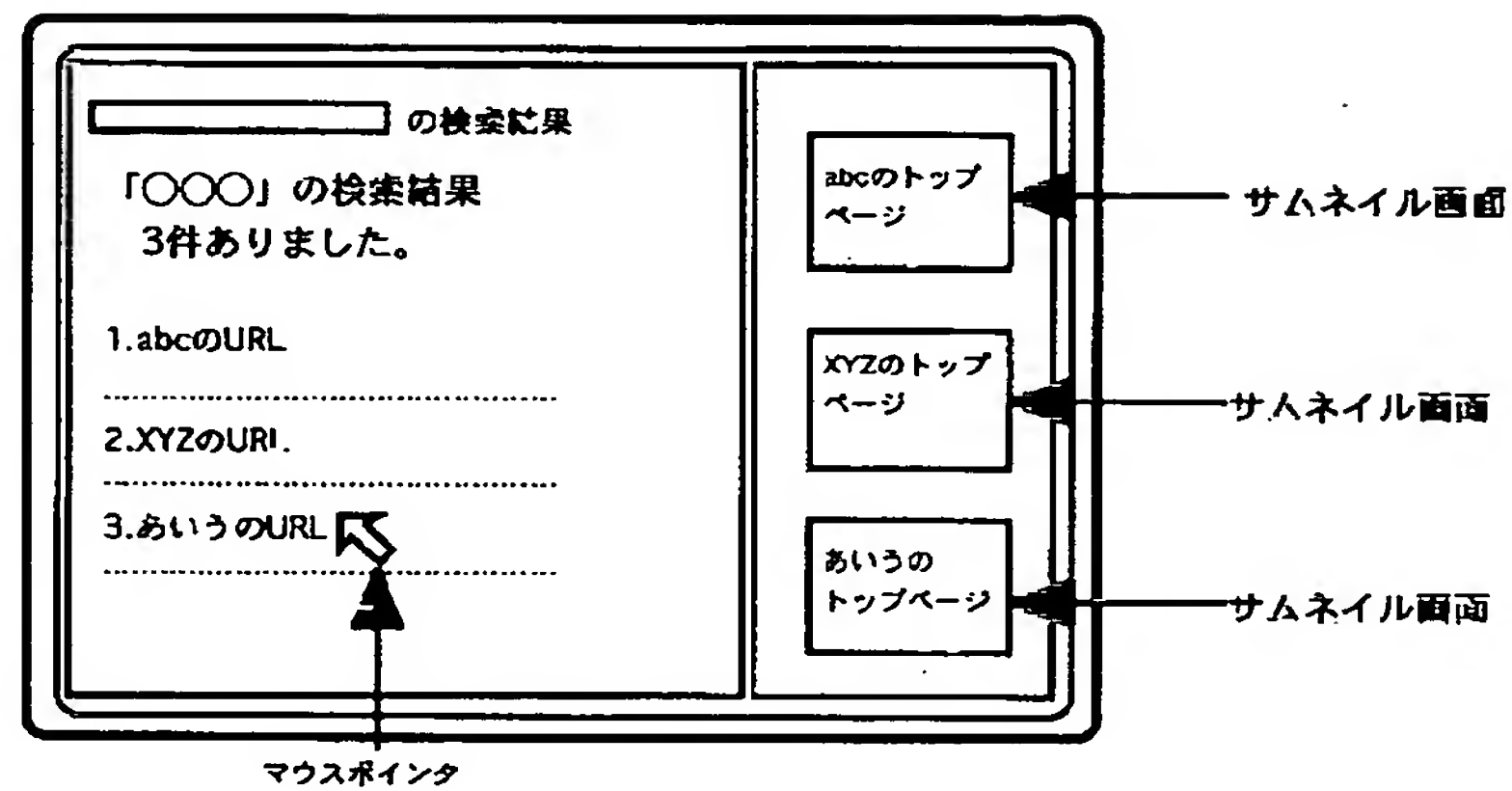
【図6】 本発明のフローチャートを表す図

【図1】

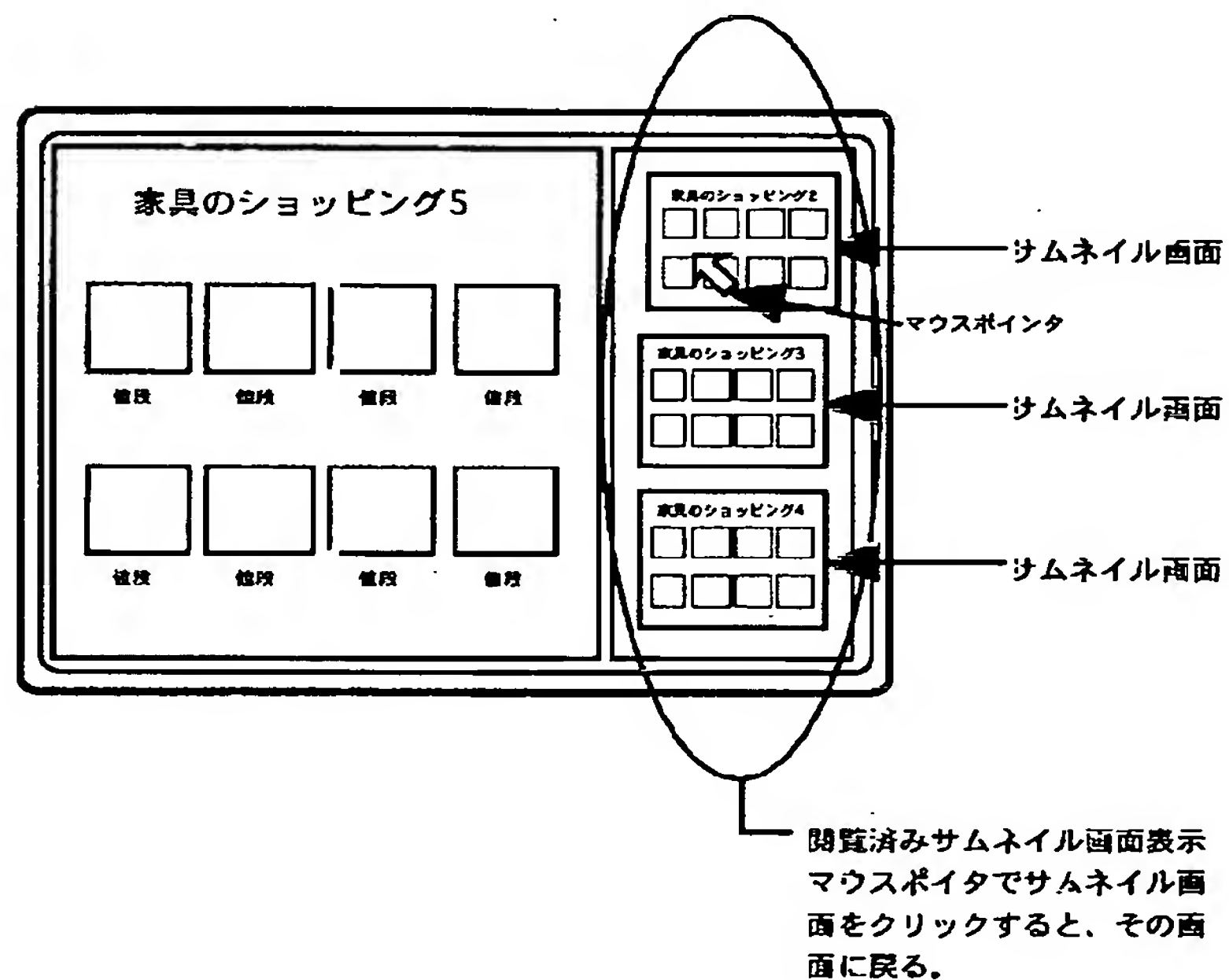
図面代用写真 (カラー)



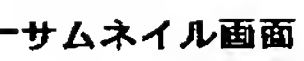
【図2】



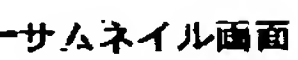
【図3】



【図4】



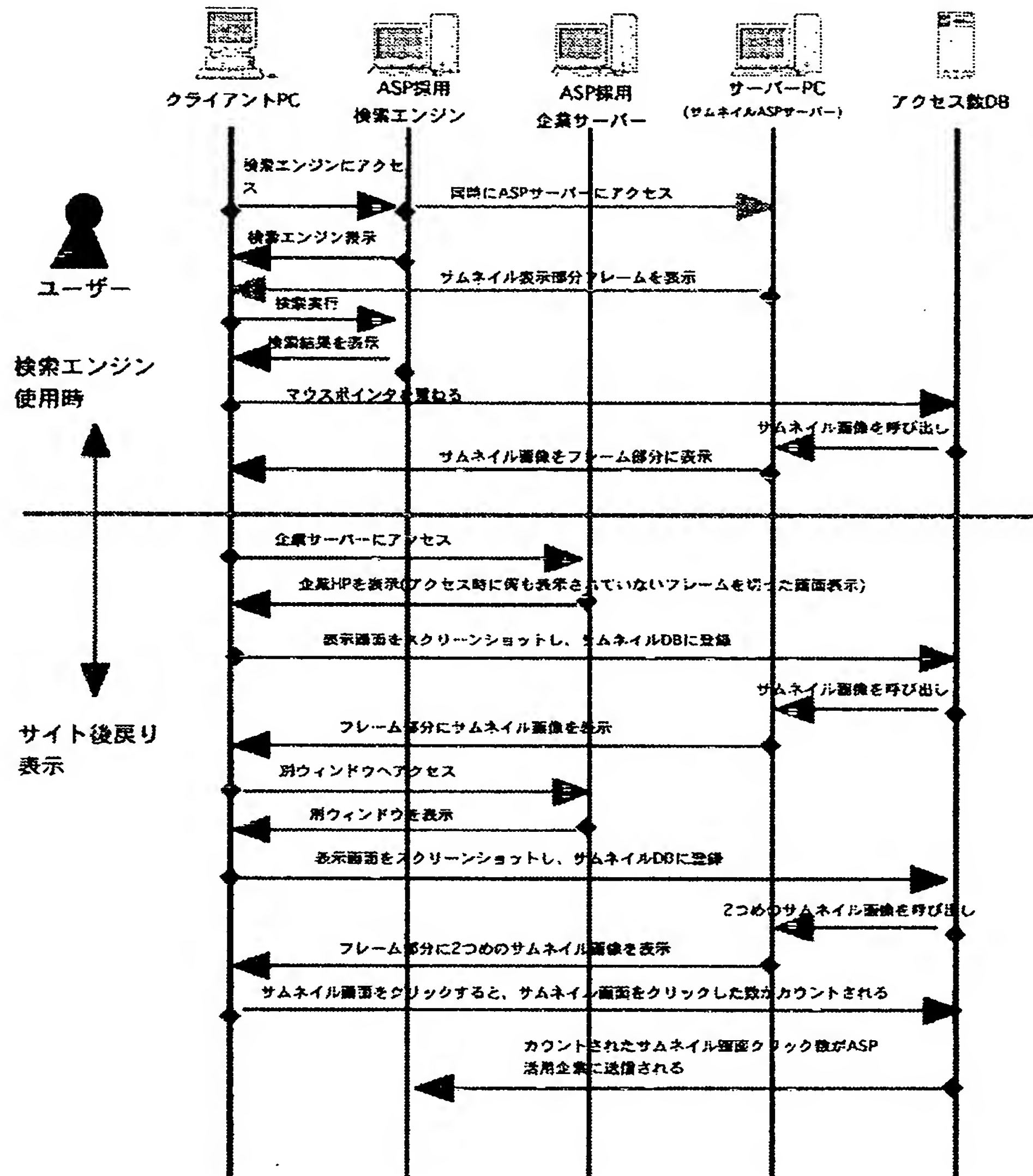
【図5】



マウスポインタ

【図6】

図面代用写真 (カラー)



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

G 0 6 F 13/00

G 0 6 T 1/00

識別記号

5 4 0

2 0 0

F I

G 0 6 F 13/00

G 0 6 T 1/00

5 4 0 B

2 0 0 E

(参考)

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(11) Publication number : Japanese Patent Laid-Open No.
2002-073684

(43) Date of publication of application : 12.03.2002

(71) Applicant : SUN R & P:KK

(54) Title of Invention : INFORMATION READING SYSTEM USING
THUMBNAIL DISPLAY

<EXCERPT>

CLAIMS

[Claim 1] An information browsing system using a thumbnail display, said system comprising a function of: on a screen of any kind of communication means, such as the Internet, BS broadcast, digital broadcasting, cable television, CS broadcasting, or the like, displaying, on the screen, content information which includes an image, a configuration, a character string, a digit string, a text, a GIF, an URL, and the like, and further displaying referred content information, which corresponds to the image, the configuration, the character string, the digit string, the text, the GIF, the URL, and the like, automatically on a different area in a state of a thumbnail (reduced-size sample of the display screen).

SPECIFICATION

[0025] When a user makes (a pointer) still without a click on the display screen of the retrieval site, the link of a Web site, or the link text of URL, the HTML file, the text, and the GIF which are already accumulated in the storage area on local hardware are thumbnail-ized by the software device.

[0026] If a user accesses the site, a browser with the function which

THIS PAGE BLANK (USPTO)

displays a thumbnail starts automatically, and the thumbnail image and the image of the browsed page of a top page of the site of the text information which displays the result searched in the site is displayed on the space which displays a thumbnail. (FIG. 2)

[0027] The thumbnail of the URL is displayed, on a browser different from the browser which displayed the site which starts automatically at a place that is 3:1 of the monitor on the right-hand side, as a thumbnail in a state of an HTML file. In addition, a width displayed on the different area where this thumbnail is displayed is able to be extended and reduced by operations of a mouse.

[0028] When a user clicks the thumbnail, the site of the URL is displayed on the browser which firstly starts and is different from the browser which displays the thumbnail.

[0029] It has: a database device which automatically collects and accumulates registered or the searched text, GIF, and an HTML file; JAVA™ which perform thumbnail display of its text, GIF, and the HTML file; a program which uses JAVA servlet; and a website where the program works.

[0030] the user connects with the site, inputs a keyword into a predetermined form, and searches URL of the target Web site. Based on the keyword, by the program which used JAVA or JAVA servlet, the site automatically collect URL of the target Web site and the HTML file, a text, the GIF, and the like which are included in the Web site, and accumulates them into the database.

[0031] By the user or the manager, the URL as well as the HTML file, the text, the GIF, and the like which are included in the Web site, regarding the arbitrarily selected Web site, are automatically collected and accumulated into the database.

[0032] From the keyword searching program on the Web and the already registered database, URL of the Web site which the user desires is searched and the result is displayed.

During the searching, by the program by JAVA or the JAVA servlet

THIS PAGE BLANK (USPTO)

which works on the site, the HTML file, a text, and GIF of the URL are thumbnail-ized.

[0033] When the URL and the text as results searched in the site, the URL already registered by the user, and the text are displayed on the site, when the user arbitrarily places a mouse pointer still without a click on the link text of the URL, by JAVA or the program by JAVA servlet, the thumbnail of the URL is displayed as a thumbnail image at a place of 3:1 of the monitor on the right-hand side, on a browser which automatically starts and is different from the browser displays the site. Or, the thumbnail of the URL is displayed at the same time of the URL and text as the searched results, at an arbitrary place on the screen which displays the searched results.

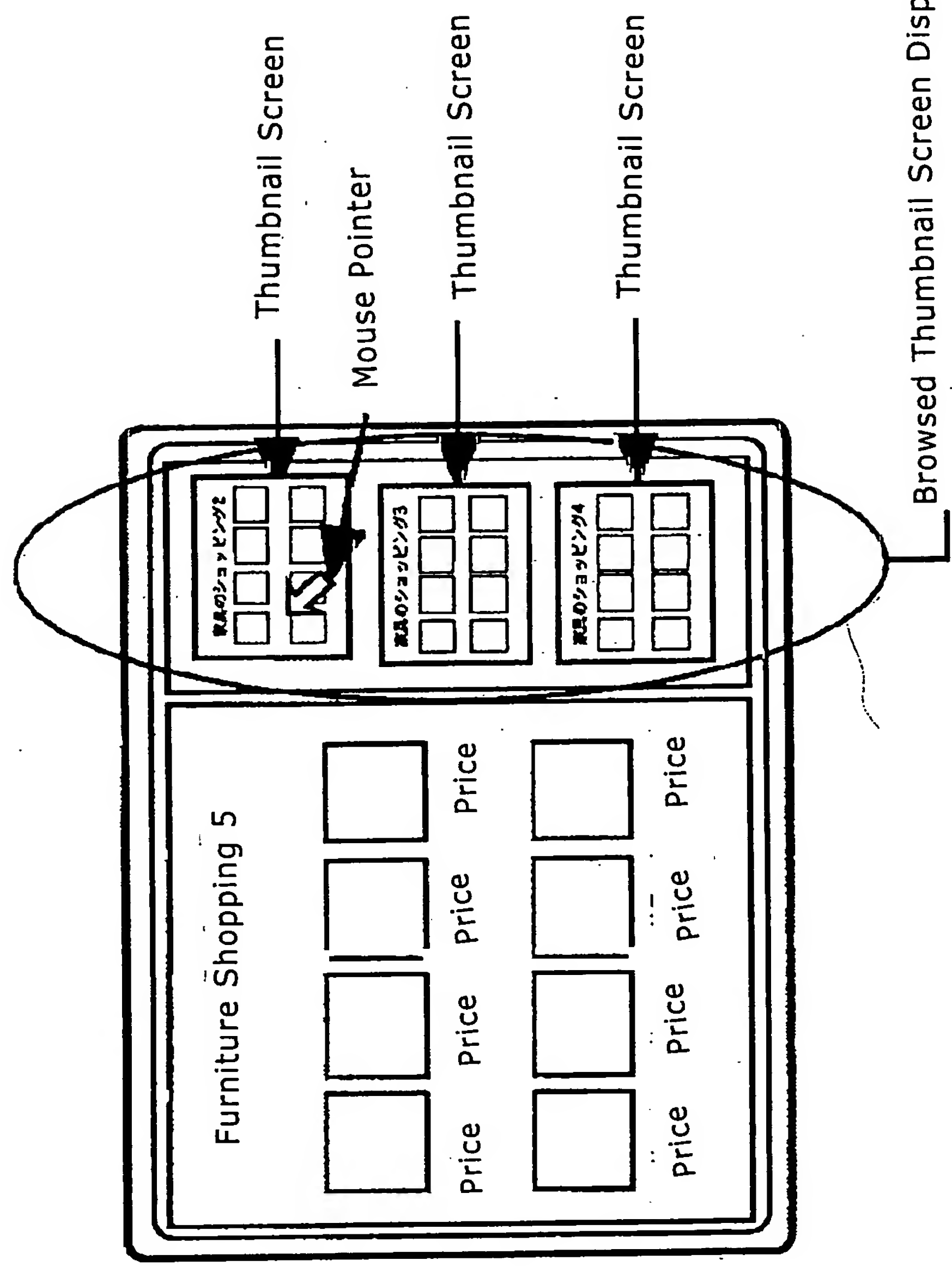
[0034] When the thumbnail is displayed on the browser which starts separately, a maximum of 100 pieces are displayed by setting of a user's arbitration on the HTML file of the different area.

[0035] It has the function of automatically starting a browser at the time of computer use. When the thumbnail is displayed together with the HTML file, URL, or a text showing searched results, a maximum of 500 thumbnails are stored in the HTML file of the same browser by arbitrarily setting of the user.

[0036] On the thumbnail display screen, in a still status without scrolling, only one of still image reduced-size sample is displayed, or up to 500 samples are displayed, by adjusting the number of displays and a reduction scale of the reduced-size sample.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

FIG. 3



When thumbnail screen is clicked by mouse pointer, screen is back to the clicked screen.

THIS PAGE BLANK (USPTO)